

SHARP®

加湿空気清浄機 床置型

取扱説明書

形名
ケイ アイ エイチ エス

KI-HS40



Plasmacluster
プラズマクラスター25000 *1



* 1 当技術マークの数字は、商品を壁際に置いて、「中」運転時にプラズマクラスター適用床面積の部屋中央（床上1.2m）で測定した1cm³当たりのイオン個数の目安です。

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。この取扱説明書（保証書付）をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。この取扱説明書（保証書付）は、いつでも見ることができるところに必ず保存してください。



プラズマクラスターロゴおよびプラズマクラスター、Plasmaclusterは、シャープ株式会社の登録商標です。

製品登録のお願い

〈SHARP i CLUB〉に製品登録いただくと、消耗品（フィルターなど）や製品に関するサポート情報などをご覧いただけます。（登録無料）

<https://iclub.sharp.co.jp/kkc/>



この製品は業務用には使用しないでください。

もくじ

ページ

はじめに

- 特長 2
- よくあるご質問 3
- 安全上のご注意 4
- 各部のなまえ 6
- ご使用前に 8
 - 設置について 8
 - フィルターの取り付け 9
 - 給水トレーに水を入れる 9

使いかた

- 運転のしかた 10
 - 運転する / 停止する 10
 - パワフル吸じん運転 11
 - 風量切換 11
- 便利な機能 12
 - プラズマクラスターイオン入 / 切 12
 - モニター点灯 / 消灯 13
 - 運転自動復帰 13
 - センサー感度の調整 13

お手入れ

- お手入れ 14
 - 集じん・脱臭一体型フィルター / 加湿フィルター / 給水トレー / 本体 / 後ろパネル 14
 - フィルターお手入れランプが点灯したとき 16
 - プラズマクラスターイオン発生ユニット（電極部） 19

プラズマクラスターイオン発生ユニット / 消耗品の交換

- プラズマクラスターイオン発生ユニット 20
- Ag⁺ イオンカートリッジ 21
- 加湿フィルター 21
- 集じん・脱臭一体型フィルター 21

必要なとき

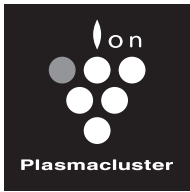
- こんなときは？ 22
- 仕様 / 別売品 25
- 保証とアフターサービス 26
- お客様ご相談窓口のご案内 27

裏表紙

特長

ページ の数字は、主な説明のあるページを示しています。

プラズマクラスター空気清浄機で、1年中の空気の悩みに応えます！



高濃度プラズマクラスター 25000^{*1} 搭載

- ・自然界にあるのと同じイオン
- ・作用メカニズムも解明^{*2}
- ・もちろん安全性も確認済み^{*3}

プラズマクラスター空気清浄機の効果についてはホームページからご確認いただけます

<http://www.sharp.co.jp/kuusei/>



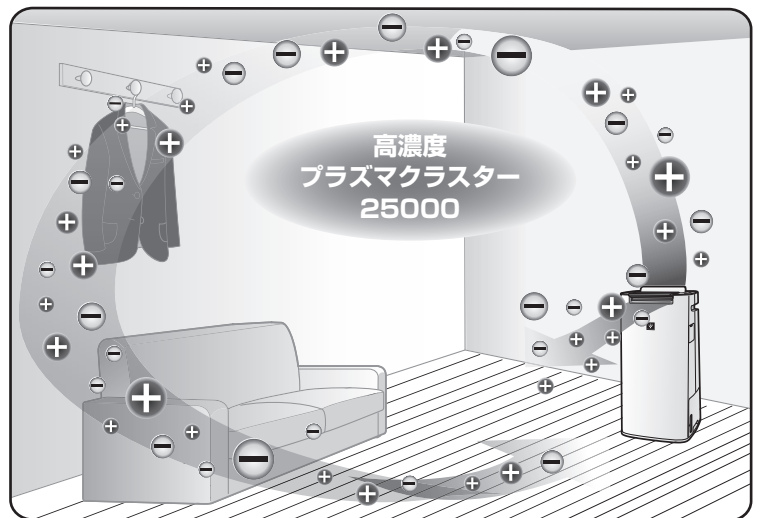
プラズマクラスター25000^{*1}

■スピード循環気流 & 背面ワイド吸引

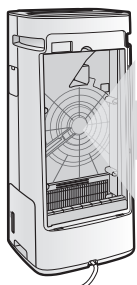
プラズマクラスターで静電気を抑え、ホコリなどの付着を抑えながら花粉や微小な粒子まで素早く集めます。

■スリム&コンパクトボディ

寝室や子供部屋に置きやすいスリムでコンパクトなサイズです。



■ニオイや微小な粒子を、しっかり集じん・脱臭



集じん・脱臭一体型フィルター

集じん機能と脱臭機能がひとつになったフィルター。交換が簡単におこなえます。

ホコリブロックプレフィルター（後ろパネル）

大きなホコリを入り口でブロック。付けたまま簡単にお手入れできます。

■季節や使用シーンに合わせた便利な機能

●清潔加湿

乾燥する時期におすすめ。

Ag⁺イオンカートリッジにより、キレイな水で加湿します。

●パワフル吸じん

急な来客など、室内の空気を素早くキレイにしたいときにおすすめ。

より多くのホコリや微小な粒子、ニオイを素早く集じん・脱臭します。

●花粉運転

花粉、黄砂、PM2.5 が気になる時期におすすめ。

強めの風量で、花粉やホコリなどを素早く取り除きます。

●おやすみ運転

就寝時におすすめ。モニターの眩しさと風量を抑えて、静かに運転します。

^{*1} 表紙の注釈を参照してください。 ^{*2} ドイツアーヘン応用科学大学 アートマン教授（ウイルス・カビ菌・菌） 広島大学大学院 先端物質科学研究科（ダニのふん・死がいのアレル物質） ^{*3} （株）LSIメディアエンス

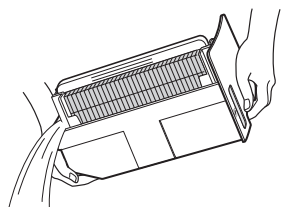
よくあるご質問

加湿空気清浄機をすでにお使いのお客様のご質問にお答えしました

Q 水を入るとずっと加湿するの？ 加湿を止めたいときはどうしたらいいの？

A この製品は水を入ると常に加湿します。水が入っていないと加湿しません。
 (加湿を入/切するボタンはありません)
 適した湿度(約55%~65%)になると加湿量を抑えて運転するため、加湿しすぎることはありません。
 (お好みの湿度に調整したり、除湿することはできません)

加湿を止めたいときは水を捨ててください。



加湿中お知らせランプのみかた

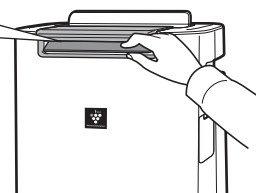


*4 最大10分間点滅後、消灯します。

Q 吹き出す風が冷たい？ 肌寒い？

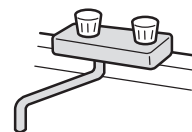
A 水が気化するとき、お部屋の空気の熱をうばうため、室温より低い温度の風が吹き出します。
 お部屋の広さによっては、冷たく感じる場合があります。
 (室温20℃、湿度30%のとき、吹き出す風の温度は約15℃)

手で風向きを調節できます。



Q 水道水を使わないといけないの？

A 塩素処理されており、雑菌が繁殖しにくいからです。
 水道水以外の水(井戸水・浄水器の水・ミネラルウォーターなど)を使用すると、カビや雑菌が繁殖しやすくなります。やむを得ずご使用になる場合はこまめにお手入れしてください。



Q 吹出口からニオイがするのはなぜ？


A 給水トレーの水に雑菌が繁殖したときや、加湿フィルターに水道水中のミネラル成分が付着すると、お部屋のニオイ成分を吸着し、加湿フィルターが乾くときにニオイがする場合があります。
 ⇒給水トレーや加湿フィルターのお手入れをしてください。(14,16~18 ページ)


また強いニオイがある環境で使用したとき、フィルターにニオイが付着し、ニオイがすることがあります。
 ⇒フィルターの交換が必要になる場合があります。(21 ページ)

安全上のご注意 必ずお守りください


人への危害、財産への損害を防ぐため、お守りいただくことを説明しています。

■誤った使いかたで生じる内容を次のように区分して、説明しています。

 **警告** 「死亡、または重傷を負うおそれがある」内容。

 **注意** 「軽傷を負う、または財産に損害を受けるおそれがある」内容。

■お守りいただく内容の種類を次の図記号で説明しています。

 してはいけないこと。

 しなければいけないこと。

警告 火災や漏電、感電、大けがを防ぐ

差込プラグや電源コードは



- 配線器具の定格を超える使いかたや交流 100V 以外では使わない
日本以外では使わない
(火災・感電の原因)
- 電源コードを傷付ける・加工する・無理に曲げる・引っ張る・ねじる・束ねる・高温部に近づけるなどしない
(電源コードが破損し、火災・感電の原因)
- 重いものを載せたり挟み込ませない
(電源コードが破損し、火災・感電の原因)
- 電源コードや差込プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは、使わない
(火災・感電・ショートの原因)
- めれた手で抜き差ししない
(感電の原因)



- 差込プラグのホコリは定期的にとる
(ホコリがたまると、湿気などで絶縁不良になり火災・感電の原因)

お手入れ時は



- お手入れ・点検・移動時には必ず運転を停止し、差込プラグを抜く
(感電・けがの原因)

異常時(こげくさいニオイなど)は



- 運転を停止して、差込プラグを抜く
(発煙・発火・感電・けがの原因)
すぐに差込プラグを抜いて、お買いあげの販売店、または「お客様ご相談窓口」へ点検・修理を依頼してください。

27 ページ

ご使用時は



- 吸込口・吹出口に指や棒などを入れない
(感電・故障の原因)
 - 改造はしない
また、修理技術者以外は、分解・修理をしない
(火災・感電・けがの原因)
修理は、お買いあげの販売店、または「お客様ご相談窓口」へ依頼してください。
- 27 ページ
- お茶や水などをこぼさない
水につけたり、水をかけたりしない
本体に直接水を入れない
(本体内部に水が入り、感電・ショート・発火の原因)
 - 幼児の手の届く範囲では使用しない
(感電・けがの原因)



注意

漏電やけがを防ぎ、財産を守る

差込プラグや電源コードは



プラグを抜く

- 電源コードは必ず差込プラグを持って抜く
(火災・感電・ショートの原因)

- 長時間使わないときは、必ず差込プラグをコンセントから抜く
(絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因)

ご使用時は

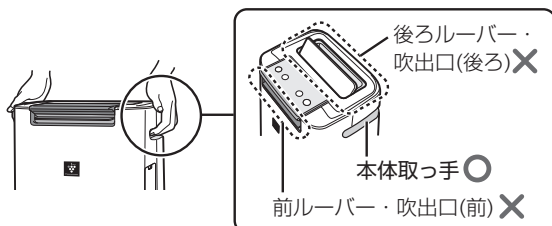


- 可燃性のものや火のついたたばこ・線香などを吸込口に近付けない
(発火の原因)
- ベンジン、シンナーで拭いたり、殺虫剤をかけない
(ひび割れ・感電・火災の原因)
- 室内くんじょうタイプ(発煙型)の殺虫剤使用時は運転しない
機械内部に薬剤成分が蓄積し、その後吹出口から放出されて、健康に良くないことがあります。殺虫剤の使用後は、十分に換気してから運転してください。
- 本体の上に乗る・寄りかかるなどしない
(転倒によるけがや、故障の原因)
- 加湿フィルターを本機以外では、絶対に使用しない

- 水道水以外は使わない
また、40℃以上のお湯やアロマオイル・化学製品・汚れた水・洗剤・芳香剤を入れない
(ひび割れ・水もれ・異臭の原因)
- 本体を傾けたり、不安定な場所や高い所に置かない
(転倒によるけが・故障・水もれの原因)
- 給水トレー内の水を飲まない、飲ませない
(体調不良の原因)
- 浴室など、湿気の多い場所・水のかかる場所で使わない
(火災・感電・故障の原因)
- 美術品や学術資料などの保存、業務用などの特殊用途には使わない
(保存品の品質低下の原因)



- 移動させるときは、必ず運転を停止し、給水トレーを抜いて、側面の本体取っ手を両手でしっかり持つ(水もれの原因)
吹出口やルーバーを持って移動させたり、本体を引きずらない(故障・破損・けがの原因、床・じゅうたん・畳などを傷つける原因)

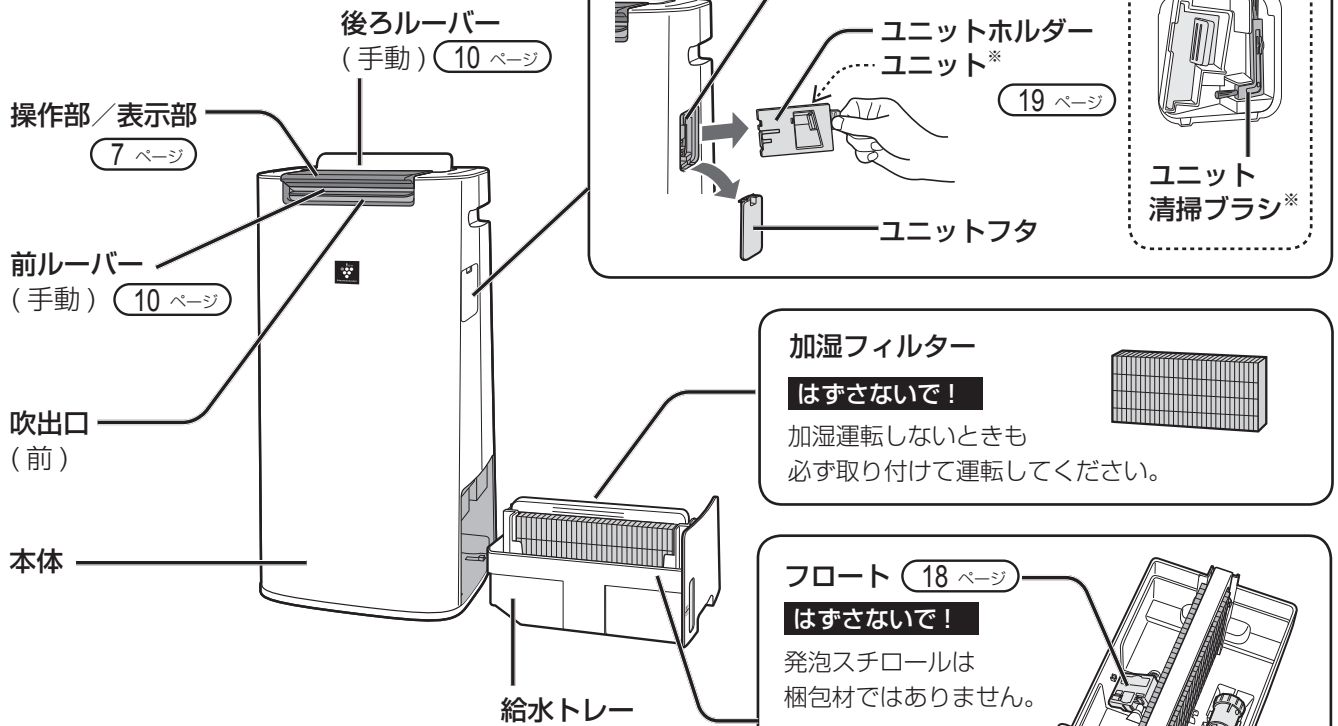


- フィルター、給水トレーは取り付けて運転する
(清浄効果が得られない。また、故障の原因)
- 燃焼器具と一緒に運転するときはこまめに窓を開け、換気をする
当製品は、一酸化炭素などの有害物質を除去するものではありません。
(換気が不十分の場合、酸素不足による窒息の原因)
- 給水トレーの水は、定期的に新しい水道水と入れ替え、常に清潔を保つよう、お手入れする(9,16～18ページ)
加湿機能を使用しないときは水を捨てる
(カビや雑菌が繁殖し悪臭の原因、水もれの原因)
まれに体質によっては過敏に反応し、健康を害することがあります。
この場合は、医師に相談ください。

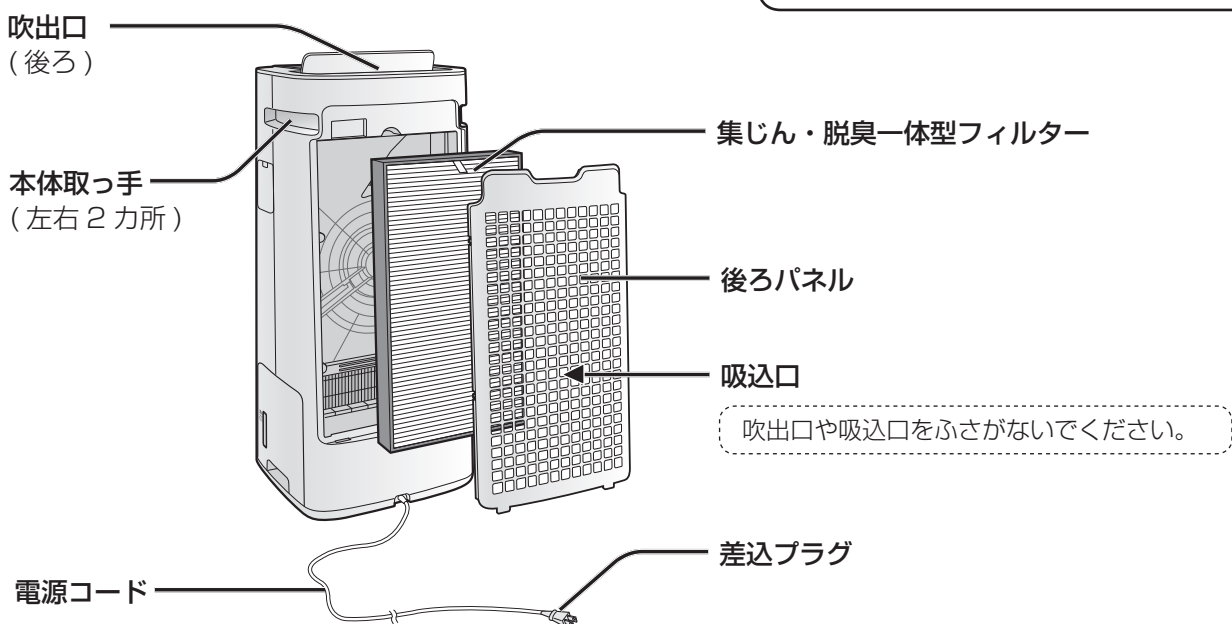
各部のなまえ

本体

前面



背面



※ユニットとはプラズマクラスターイオン発生ユニットのことです。お手入れ時と交換時以外は取りはずさないでください。ユニット清掃ブラシはユニット以外の清掃に使わないでください。

操作部 / 表示部

現在湿度（目安）表示ランプ（白）

お部屋の湿度を 3 段階で表示。

- お好みの湿度に設定することはできません。
- 除湿することはできません。

低：39%以下 適湿：40%～65% 高：66%以上

低 適湿 高

(例) 現在湿度が
50%の場合

現在湿度(目安)

ニオイセンサー

ユニットお手入れ
ランプ（赤）

23 ページ

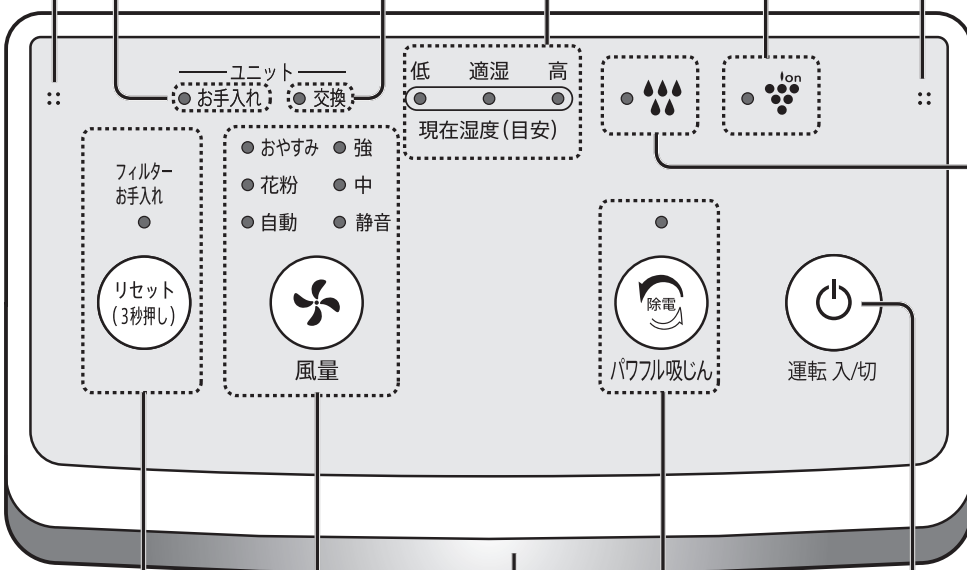
ユニット交換
ランプ（赤）

20 ページ

プラズマクラスター
イオンランプ（青）

12 ページ

温度センサー/
湿度センサー



加湿中お知らせ ランプ（白）

点灯：加湿中

点滅*：給水して
ください。

消灯：加湿して
いません。

*最大 10 分間点滅
後、消灯します。

フィルターお手入れ
リセットボタン/
ランプ（橙）

16,17 ページ

風量ボタン/
ランプ（白）

11 ページ

パワフル吸じんボタン/
ランプ（白）

11 ページ

運転入/切ボタン

10 ページ

きれいモニター

ニオイセンサーによって、お部屋の空気の
汚れ具合を判定し、モニターの色と点滅の
速さでお知らせします。

水色（点灯）

黄色（点滅）

橙（点滅）

赤（速い点滅）



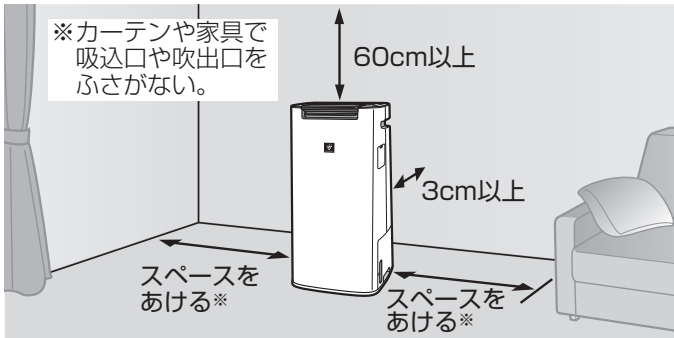
きれい

汚れている

ご使用前に

設置について

本体を最適な場所に設置してください



壁に3cmまで近づけた状態で使用しても、集じん能力は変わりませんが、周辺の壁や床が汚れるおそれがありますので、できるだけ離してください。

- 約0～35℃のお部屋で使用する
結露や凍結によるフィルター寿命の低下や故障の原因。
- 直射日光の当たる場所から離す
変形、変質、変色の原因。
- 暖房器具の風の当たる場所や窓の近くに置かない
変形、変質、変色やセンサーの誤作動の原因。
- 丈夫な場所に置く
床の凹みや傷の原因。
- 本体周辺の壁や家具が汚れる場合は壁から十分に離して使用する
- 同じ場所で長時間ご使用の場合は、製品下部の床や周辺の壁などの汚れに注意する
ときどき製品を移動し、床なども清掃する。
- テレビやラジオにノイズが入ったり電波時計が正しく時刻表示しないときはテレビ、ラジオ、電波時計などからできるだけ離す

ご注意

- 本体の近くでは、フッ素樹脂やシリコンを配合した化粧品など*は使わない。
*ヘアケア商品(枝毛コート液・ヘアムース・ヘアトリートメントなど)、化粧品、制汗剤、静電気防止剤、防水スプレー、つや出し剤、ガラスクリーナー、化学ぞうきん、ワックスなど。

本体内部にフッ素樹脂やシリコンなどの絶縁物が付着し、プラズマクラスターイオンが発生しなくなる場合があります。(ユニットお手入れランプが点灯します)
その場合、ユニット電極部のお手入れをしてください。(19 ページ)

フィルターの取り付け

差込プラグをコンセントに差し込む前に、取り付けてください

1

上側くぼみ
後ろパネル
集じん・脱臭一体型フィルター
フィルターをポリ袋から取り出す

- 本体の中にフィルターが入っています。
- 集じん・脱臭一体型フィルターは、絶対に水洗いしないでください。(フィルター機能を失います)

2

タグのある面が手前
タグ
カチッ
後ろパネルを取り付ける
下側ツメ(左右2カ所)

- フィルターは、タグのある面を手前に取り付けてください。裏表を逆に取付けると清浄効果が得られません。



警告



運転中に
給水トレー
を抜かない



給水時は
必ず運転を
停止する

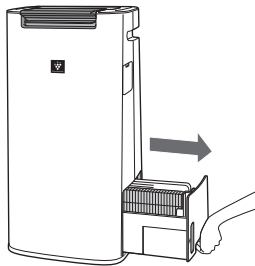
【水もれ・故障の原因】

ご使用前に

給水トレーに水を入れる

加湿運転をするときは、給水トレーに水道水を入れてください。
(加湿運転をしないときは、給水トレーの水を捨ててください)

1



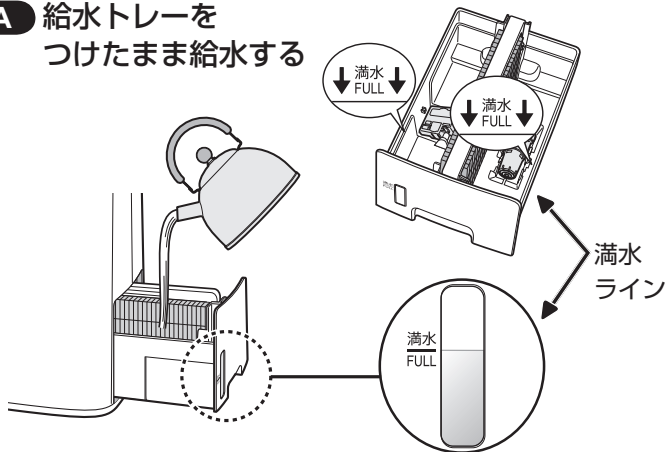
給水トレーを引き出す

- 給水トレーの水は毎日新しい水道水と入れ替えてください。汚れやニオイが気になるときはお手入れしてください。

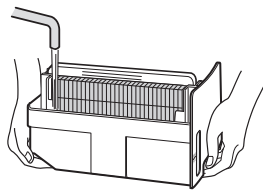
2

A または **B** の方法で
給水トレーの満水ラインまで水道水をゆっくり入れる

A 給水トレーを
つけたまま給水する



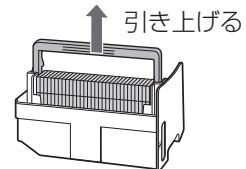
B 給水トレーを
はずして給水する



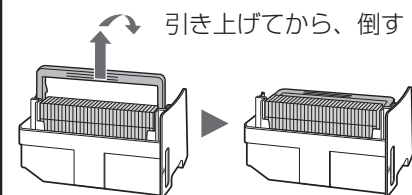
- 満水ラインを超えないように入れてください。入れ過ぎると水がこぼれやすくなります。
- 持ち運ぶときは給水トレーを両手で支えてください。

ハンドルについて

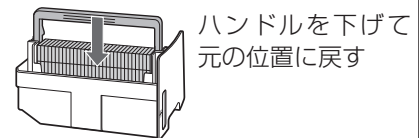
- ハンドルを使うとき



- ハンドルを横に倒したいとき
(給水やお手入れのときに)

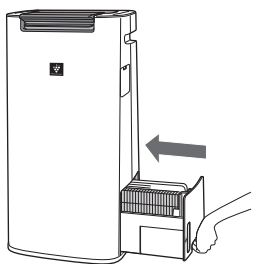


- 給水トレーを本体に入れるとき



ハンドルに戻さないと本体に入りません。

3



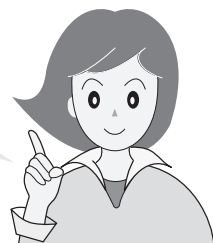
給水トレーを本体に差し込む

ご注意

- 水道水以外は使わない。(雑菌が繁殖する原因)
- 40℃以上のお湯やアロマオイル・化学薬品・汚れた水・洗剤・芳香剤などを入れない。(ひび割れ・水もれ・異臭の原因)

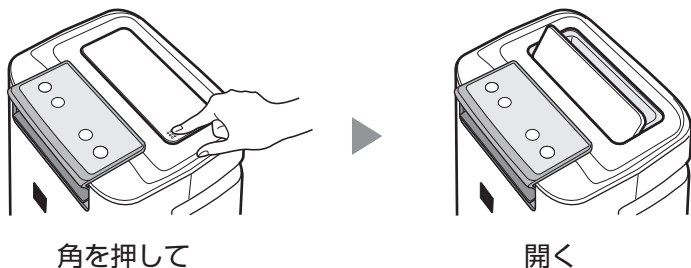
運転のしかた

差込プラグを
コンセントに差し
込んでください



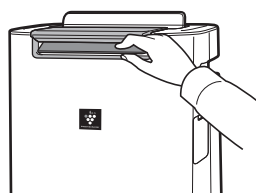
運転する / 停止する

① 後ろルーバーを開く

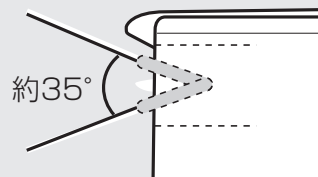


- 後ろルーバーは角度を調節できません。

② 前ルーバーをお好みの位置に調節する



- 調節できる角度



③ 運転する



運転中に運転内容を変更できます。



- 前回の運転内容で運転します。
(ただし、パワフル吸じん運転中に停止した場合は、その直前の運転内容で運転します)
- パワフル吸じん運転や風量「自動」「花粉」「おやすみ」で加湿運転しているときは、湿度コントロールをおこなっているため、適した湿度(約55%~約65%)になると、加湿量を抑えて運転します。
風量「静音」「中」「強」の場合は湿度コントロールをおこなわず連続加湿します。

停止



- 運転しないときは後ろルーバーを閉じてください。
(内部にホコリが入ることを防ぐため)
- ルーバーは手動式です。運転停止後は自動で閉じません。

ご注意

- ルーバーに無理に力を加えないでください。

パワフル吸じん運転

室内の空気の汚れを素早くきれいにしたいとき

こんなときに

- 室内に入り込む細かいホコリを素早く除去したいとき
- 帰宅時の花粉対策
- 掃除機をかけるとき・かけたあと

- 洗たく物を取り込むとき
- 生活臭を素早く除去したいとき
- 料理後や部屋干し時のニオイ対策

運
転

(運転中に)



直前の運転に戻る

- 約 10 分間、最大風量でプラズマクラスターイオンを放出し、静電気を抑えながら集じんします。その後 50 分間は風量を強めた自動運転で、花粉やホコリなどを素早く取り除きます。(風量「自動」より強めの風量です)
- パワフル吸じん運転を途中でやめたいときはもう一度ボタンを押してください。「ピピッ」と鳴って直前の運転に戻ります。
- 運転中はプラズマクラスターイオンが自動で「入」になります。

運
転
の
し
か
た

風量切換

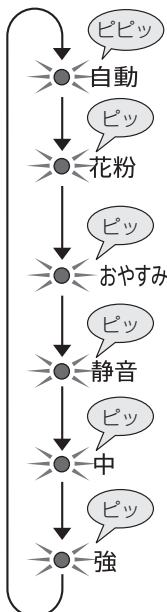
- おやすみ ○ 強
- 花粉 ○ 中
- 自動 ○ 静音



(運転中に)
お好みの風量を選ぶ

- パワフル吸じん運転時は風量を変更することができません。

設
定



自動 自動でお部屋の状態に適した風量にしたいときに

花粉 花粉やホコリの多い時期に
風量を強めた自動運転で花粉やホコリなどを素早くきれいにします。(風量は「自動」より強めです)

おやすみ 就寝時など、表示ランプを暗くして静かに運転したいときに
風量「自動」より、音を静かに抑えた自動運転をします。きれいモニター、プラズマクラスターイオンランプ、現在湿度(目安)表示ランプは消灯します。

静音 風量「静音」連続で静かに運転します。

中 風量「中」連続で運転します。

強 風量「強」連続で運転します。(運転音は大きくなります)

便利な機能

プラズマクラスターイオン (lon) 入 / 切

入
／
切

(運転中に)

「入」



3秒以上長押し

「切」



3秒以上長押し



- パワフル吸じん運転中は、プラズマクラスターイオンを「切」に設定できません。

モニター点灯 / 消灯

きれいモニターやプラズマクラスターイオンランプ、現在湿度 (目安) 表示ランプがまぶしいときに

点
灯
／
消
灯

(運転中に)

「点灯」



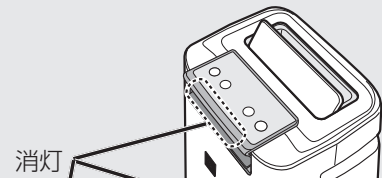
3秒以上長押し

「消灯」



3秒以上長押し

- きれいモニター、プラズマクラスターイオンランプ、現在湿度 (目安) 表示ランプが消灯します。



- 「消灯」に設定すると運転開始から3秒間点灯し、その後消灯します。

運転自動復帰

停電後、電力が復帰したときに、自動的に運転を再開させたいときに

設定

(運転停止中に)



3秒以上長押し



強



中



静音

強、中、静音ランプが10秒間点灯すれば設定完了です。

- 運転中に差込プラグが抜けたり、ブレーカーが落ちたときでも、通電を再開すれば直前の運転モード・設定で運転を再開します。(パワフル吸じん運転の場合はパワフル吸じん運転の直前の運転モードに戻ります)
- 工場出荷時は、設定されていません。

解除

(運転停止中に)



3秒以上長押し

センサー感度の調整

1



風量

(運転停止中に)
3秒以上長押し

- 風量ランプが現在設定しているセンサー感度を表示します。(工場出荷時は「標準」です)

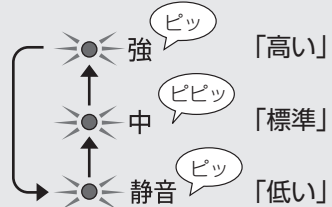
2



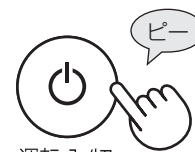
風量

(8秒以内に)
お好みのセンサー感度を
設定する

- 押すたびに、センサー感度が次のように変わります。



完了



運転入切

- 8秒間操作しない場合、自動的に調整は完了します。
- センサー感度の設定は、差込プラグを抜いた場合も、記憶しています。

センサーが感知するもの

タバコや線香のニオイ・化粧品・アルコール・スプレー類などのニオイ。

きれいモニターが

- たびたび「赤」になるとき・・・「低い」に調整
- 「水色」のまま変わらないとき・・・「高い」に調整

お手入れ

集じん・脱臭一体型フィルター / 加湿フィルター / 給水トレー /

空気清浄機は、お部屋全体のホコリやニオイ成分を集める機器です。芳香剤・アロマオイル・タバコや焼肉など強いニオイのある環境でお使いになると、フィルターにニオイが付着し、数週間から数カ月でニオイが発生する場合があります。強いニオイがある環境ではお部屋の換気と併用してお使いいただくことをおすすめします。（ニオイはホコリに比べて、除去するのに時間がかかります）

集じん・脱臭一体型フィルター

汚れや吹出口からのニオイが気になるとき

- PM2.5、花粉、アレル物質（ダニのふん・死がい）、カビ菌、ホコリ・チリ、タバコの煙（粒子）、ペットの毛などを捕集します。
- タバコ・トイレ・生ゴミ・ペットのニオイなどの生活臭を吸着します。

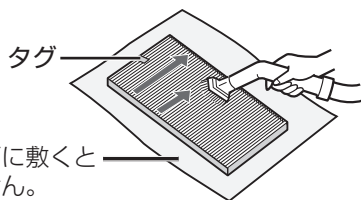
お部屋の細かい粉じんやホコリを集めるため変色（灰色、黄土色など）することがありますが、異常ではありません。また大量のニオイ成分を取り込むと、フィルターからニオイが発生することがあります。お手入れしていただくことで、フィルターが長持ちします。

タグのある面を
軽く吸い取る



水洗い・天日干しは絶対にしない

（フィルターの機能を失います）



新聞紙などを下に敷くと
周りが汚れません。

- お手入れするのは、タグのある面だけです。反対側の面は、絶対に掃除しないでください。
- フィルター表面についたホコリを取り除きます。
- フィルターは破れやすいので、力を入れないように十分に注意してください。

ご注意

- 有害なガス成分（タバコの一酸化炭素など）・常時発生し続けるニオイ成分（ホルムアルデヒドなどの建材臭・ペット自体のニオイなど）のすべてを除去することはできません。

加湿フィルター / 給水トレー

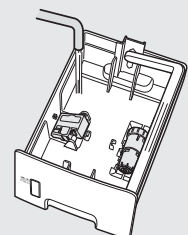
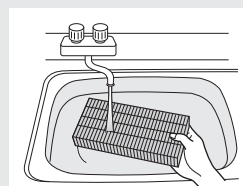
1カ月に1回程度

給水トレーから水を吸い上げ、気化させることで、通過した空気を加湿します。

水道水中のミネラル成分が付着して白く固まると、お部屋のニオイ成分を吸着し、加湿フィルターが乾くとき（加湿運転停止時）に嫌なニオイを放出することがあります。（水質など環境によって異なります）
こんなときは、加湿フィルターのお手入れをしてください。（18 ページ）

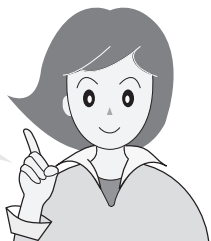
見た目がキレイでも、水道水には目に見えないミネラル成分が含まれています。

フィルターお手入れランプの点灯にかかわらず、こまめに加湿フィルターや給水トレーを水洗いすると、ミネラル成分が付着しにくくなり、ニオイの発生をおさえることができます。



ニオイや汚れが取れなかったりひどいときは、フィルター交換が必要となる場合があります。

21 ページ



警告



お手入れ時は、必ず運転を停止し、差込プラグを抜く

【感電やけがの原因】

本体 / 後ろパネル

本体やフィルターのお手入れに次のものは使わないでください。

(表面を傷めたり、内部(精密部)に液が浸透すると故障の原因)



シンナー
ベンジン
アルコール



オープンクリーナー
クレンザー
漂白剤



柑橘類由来成分
含有洗剤
(リモネンなど)



住宅・家具用
合成洗剤
(アルカリ性)



スプレー式洗剤
金属タワシ

本体

1 月に 1 回程度

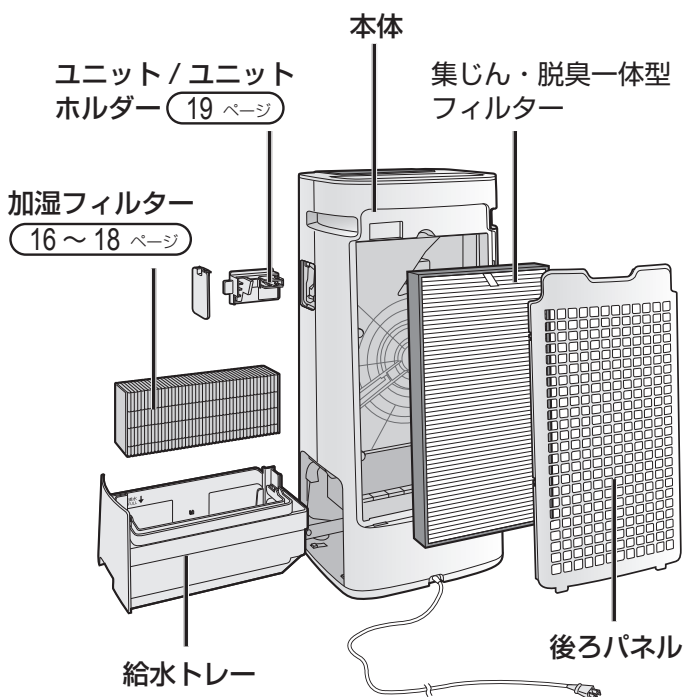
柔らかい布で拭き取る



水洗いは絶対にしない

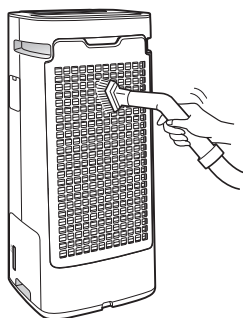


- 汚れがひどい場合は、水またはぬるま湯 (40℃以下) を含ませた布で拭く。



後ろパネル

1 月に 1 回程度



ホコリを掃除機で吸い取る

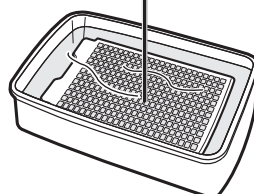
ご注意

- お手入れの際、後ろパネルに力を加えすぎない。(破損のおそれ)

汚れやニオイが気になるとき

- ① 台所用合成洗剤を溶かした液で、つけ置き洗いをする。
- ② 洗剤が残らないよう、十分に洗い流す。
- ③ 陰干しをする。

後ろパネル



つけ置き時間
約 10 分

お手入れ (つづき)

フィルターお手入れランプが点灯したとき

※運転時間が約 720 時間

下記の手順にしたがって
お手入れしてください

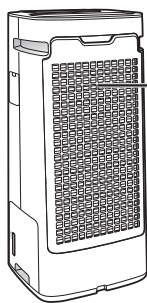
- ランプの点灯にかかわらず
1 月に 1 回程度お手入れ
すると、清潔にご使用
いただけます。



リセット
(3秒押し)

フィルターお手入れランプ

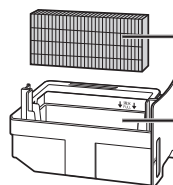
お手入れ箇所



後ろパネル

大きなホコリを
捕集します

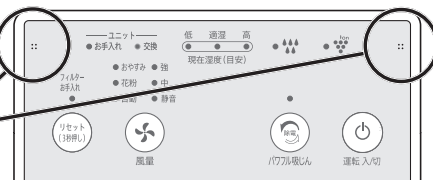
水を入れて使用したときに、
お手入れしてください。



加湿フィルター

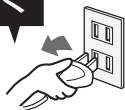
給水トレー

センサー部



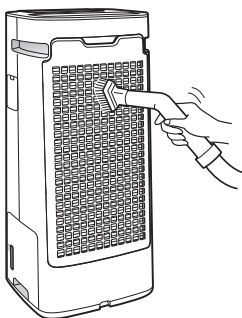
1

抜く



差込プラグを抜く

2

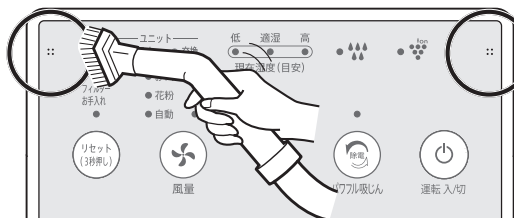


- 後ろパネルの汚れがひどいとき
はつけ置き洗い。(15 ページ)

ご注意

- お手入れのときに、
後ろパネルに
力を加えずぎない。
(破損のおそれ)

後ろパネルとセンサー部の
ホコリを掃除機で吸い取る



センサー部

給水トレーに

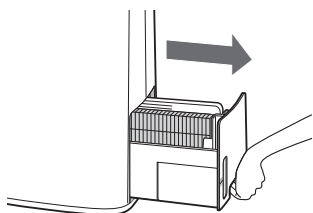
水を入れて使用したとき

→ 手順 3 ~ 7 お手入れ後

水を使用していないとき

→ お手入れ後

3



給水トレーを本体から
取り出し、シンクなどに
運ぶ

警告

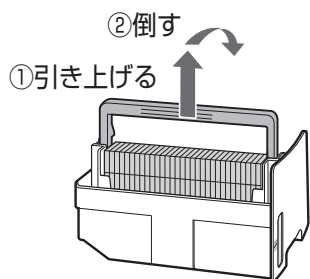


お手入れ時は、必ず運転を停止し、差込プラグを抜く

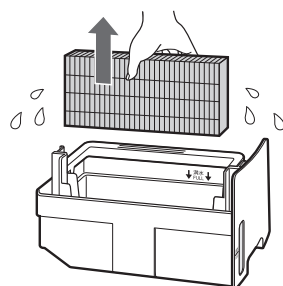
【感電やけがの原因】

(1日24時間使用して1ヵ月)で点灯します。

4



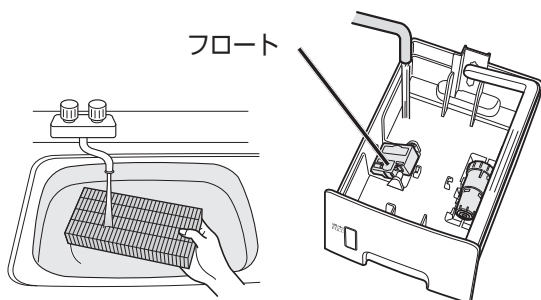
ハンドルを横に倒す



加湿フィルターを取り出す

加湿フィルターを取り出す

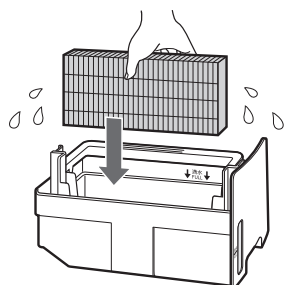
5



水洗いする

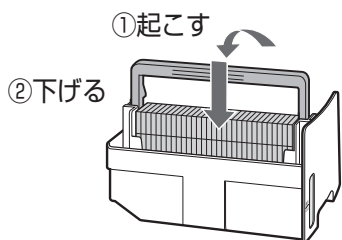
- 給水トレーの水は毎日新しい水道水と入れ替えてください。(カビや雑菌の繁殖のおそれ、悪臭の原因)
- 水あかや白い固まりが取れにくい場合のお手入れは **18 ページ**
- フロートは、はずさないでください。(故障の原因) はずれた場合は取り付けてください。 **18 ページ**

6



お手入れ後、
加湿フィルターを取り付ける

7



ハンドルを元の位置に戻す

給水トレーを本体に差し込む

お手入れ後



差込プラグをコンセントに差し込み、運転を開始してフィルターお手入れリセットボタンを3秒以上長押しする(フィルターお手入れランプ消灯)

- お手入れ後は、フィルターお手入れランプが点灯していなくても、フィルターお手入れリセットボタンを3秒以上押ししてください。

お手入れ

お手入れ (つづき)



警告



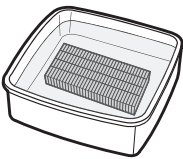
お手入れ時は、必ず運転を停止し、差込プラグを抜く
プラグを抜く

【感電やけがの原因】

フィルターお手入れランプが点灯したとき (つづき)

汚れがひどいとき、ニオイが気になるとき

水や加湿フィルター / 給水トレーに赤色や黄色、白色の汚れなどがつくことがあります。水道水中のミネラルや鉄分であり、異常ではありません。

症状	水あかが取れにくい・ニオイがする		白い固まりが取れにくい
用意するもの	台所用合成洗剤 (粉末)	重曹	クエン酸 薬局・薬店で求められます
使用量	使用する洗剤に記載の使用量でご使用ください	水 1L あたり約 36g (大さじ 4 杯)	水またはぬるま湯 (40℃以下) 1L あたり約 6g (大さじ 2/3 杯)
洗いかた	つけ置き洗いを する 		● フロートと Ag ⁺ イオンカートリッジを取り付けたまま洗っても問題ありません。(はずれた場合は下記の手順で取り付けてください)
つけ置き時間	約 30 ~ 60 分		約 2 時間
つけ置き洗い後	洗剤・重曹・クエン酸が残らないよう、十分に水ですすぐ。		

ご注意

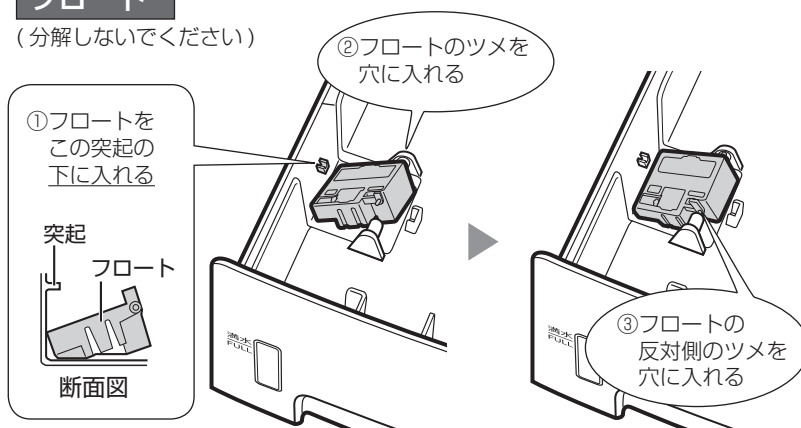
- 指定以外の洗剤を使用すると、変形・変色・割れ (水もれ) の原因になります。(15 ページ記載の洗剤などは使わないでください)
- すすぎが不十分な場合、洗剤やクエン酸のニオイ、本体の変形・変色の原因になります。
- 水あかや白い固まりが残ったまま使用すると、水もれの原因になります。
- フロートは取りはずさないでください。はずれた場合は下記の手順で取り付けてください。

フロート / Ag⁺ イオンカートリッジがはずれたとき

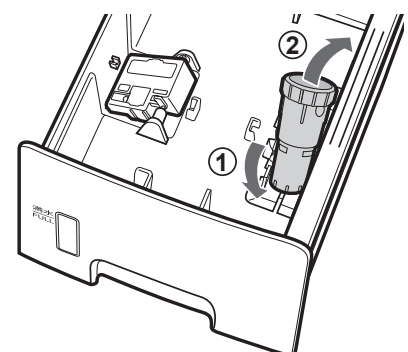
下記の手順で取り付けてください。

フロート

(分解しないでください)



Ag⁺ イオンカートリッジ



安定した高濃度プラズマクラスターイオンを放出するためにも、こまめなお手入れが必要です。



プラズマクラスターイオン発生ユニット（電極部）

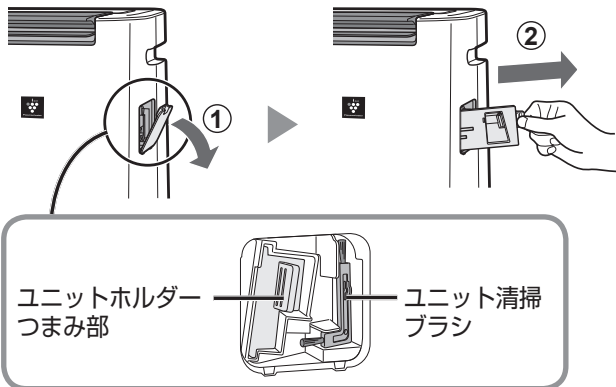
6カ月*に1回程度、またはユニットお手入れランプ（赤）が点灯したとき（※1日24時間使用した場合）

1



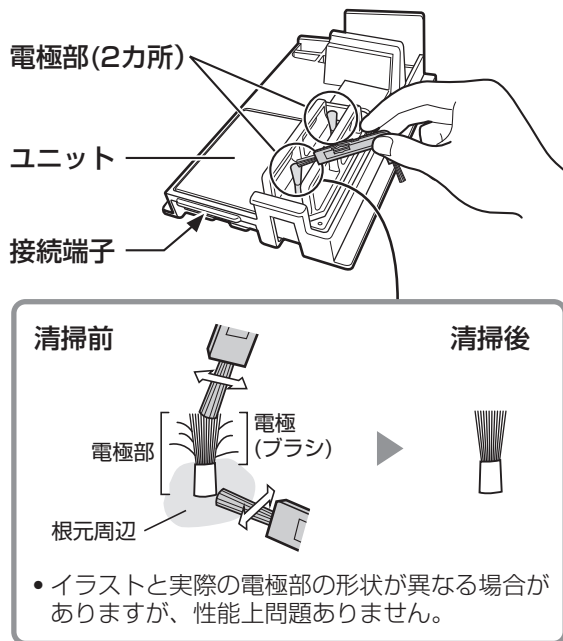
差込プラグを抜く

2



- ① ユニットフタを取りはずす
- ② ユニットホルダーをつまみ部を持って引き出す

3

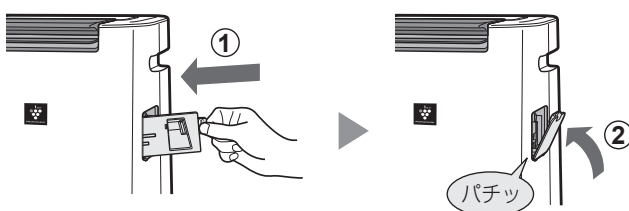


ユニットの電極部と根元周辺に付いたホコリや汚れを、付属のユニット清掃ブラシを往復させて取り除く

ご注意

- 付属のユニット清掃ブラシ以外でお手入れしない。（故障の原因）
- 電極(ブラシ)を直接手で触らない。（痛み・かゆみのおそれあり）
- 電極を変形させない。（故障の原因）
- 接続端子を触らない。（故障の原因）
- 汚れがひどい場合は、先を水で少し湿らせた綿棒でお手入れする。
- 一部曲がっている電極(ブラシ)が清掃によって切れ落ちる場合がありますが、性能上問題ありません。

4



- ① ユニットホルダーを取り付ける
- ② ユニットフタを取り付ける

ご注意

- ユニットホルダーは奥までしっかり挿入してください。挿入が不十分な場合は、運転時にユニットお手入れランプが点滅します。

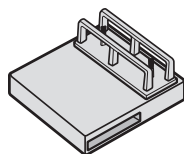
プラズマクラスターイオン発生ユニット／ 消耗品の交換

※ホームページからご購入いただけます

プラズマクラスターイオン発生ユニット

ユニット交換ランプ（赤）が点滅したとき*

形名：IZ-C90M



交換用プラズマクラスターイオン発生ユニットの保証期間は、お買いあげの日から2年間です。

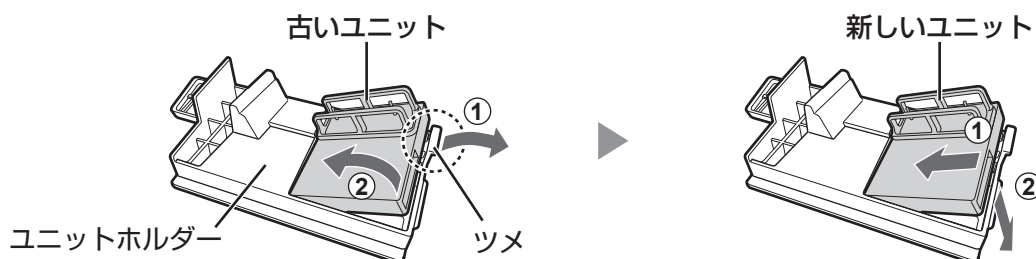
ユニットの交換

ユニットホルダーから古くなったユニットを取り出し、新しいユニットを取り付ける

ユニットホルダーは交換部品ではありません。捨てないでください。

①ツメをはずし、②取り出す

元通り取り付ける



- ユニットの取り付け方向を間違えると本体に取り付けることができません。ご注意ください。
- 本体からの取り出しかた [19 ページ](#)

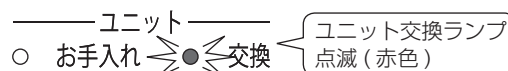
※ 総運転時間が約 17,500 時間（1 日 24 時間運転した場合、約 2 年）経過すると、ユニット交換ランプが点滅します。（どの運転モードで使用してもユニットの交換時期は同じです）

使い始め

総運転時間

約 17,500 時間

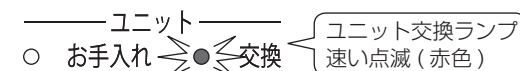
- 交換してください。



総運転時間

約 19,000 時間

- プラズマクラスターイオンの発生が停止します。



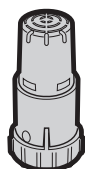
（ユニットを交換すると、ユニット交換ランプは消灯します）

Ag⁺イオンカートリッジ

約 1 年に 1 回*

形名：FZ-AG01K1（1 個）
FZ-AG01K2（2 個）

● 交換方法（取り付け方法）は [18 ページ](#)



Ag⁺イオンカートリッジは取り付けずに使用いただくこともできますが、ヌメリとニオイの原因を抑える効果が得られなくなります。

※ 1 日平均約 2.5L の水を使用した場合。（総使用量 900L が交換の目安です）
水質、使用環境によっては、交換時期が早くなる場合があります。

製品の性能を保証するため、
 消耗品はシャープ純正品のご使用をおすすめします。
 詳細はこちらからもご確認ください。



http://www.sharp.co.jp/support/air_purifier/doc/filter_top.html

警告



交換時は、必ず運転を
 停止し、差込プラグを抜く
 プラグを抜く

【感電やけがの原因】

加湿フィルター

約5年に1回*

形名：FZ-H40MF

・交換方法は [16,17 ページ](#)



水質により加湿フィルターの寿命は異なります。
 5年以内でも、次のような状態になった場合は交換してください。

- お手入れしても水あかやニオイが取れない。
- 変色（黒色・黄色）や汚れがひどい。
- 白い固まりが加湿フィルター全面に付着した。
- 傷みや型くずれがひどい。

※ 定格加湿能力に対し加湿能力が50%に落ちるまでの時間。加湿空気清浄運転を1日8時間した場合の交換の目安です。（「日本電機工業会規格（JEM1426）」による）

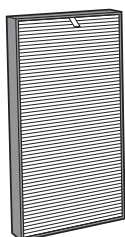
使用状況によっては、寿命が早まることがあります。定期的にフィルターのお手入れが必要です。

集じん・脱臭一体型フィルター

約2年に1回*

形名：FZ-G40SF

・交換方法は [8 ページ](#)

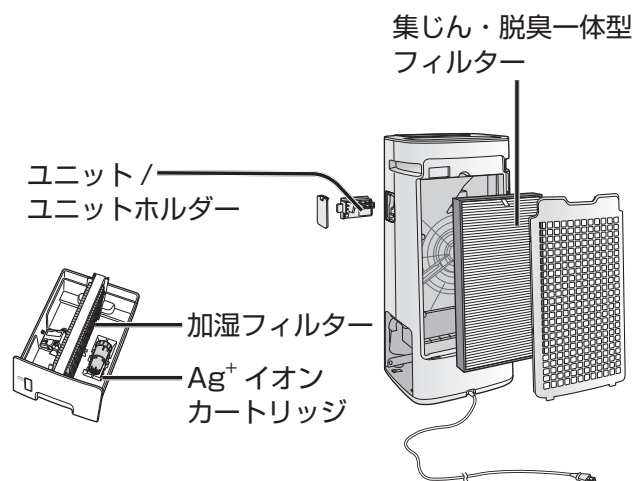


使用環境によっては、数週間から数カ月でフィルターからニオイが発生し、フィルター交換が必要となる場合があります。

※ 1日にタバコの煙5本相当の粉じんを吸った場合、集じん能力が初期の50%になるまでの時間を目安としています。

（「日本電機工業会規格（JEM1467）」による）

1日にタバコの煙10本相当を吸った場合は約1年が目安です。



ご注意

- フィルター交換のときは汚れが周囲に付着しないように、新聞紙などを敷いてください。
- 古いユニットは燃えないゴミとして廃棄してください。
- 消耗品は、お住まいの地域のごみ分別方法に従って廃棄してください。

加湿フィルター	PET・レーヨン
集じん・脱臭一体型フィルター	ポリプロピレン・ポリエチレン・活性炭
Ag ⁺ イオンカートリッジ	ナイロン・ポリプロピレン

- 消耗品は保証期間中でも「有料」とさせていただきます。

こんなときは？

こんなとき	お調べください	参照ページ															
ニオイや煙が取れにくい	<ul style="list-style-type: none"> ● ルーバーが閉じたままになっていませんか？ ⇒ルーバーを開けてください。 ● フィルターがポリ袋に入ったままになっていませんか？ ⇒フィルターをポリ袋から出してください。 ● 吹出口からの風が弱まっていませんか？ ⇒下の表の★印の箇所のゴミやホコリを掃除してください。 <table border="1" data-bbox="624 613 1370 730"> <thead> <tr> <th colspan="5">お手入れ箇所</th> </tr> <tr> <th>後ろパネル</th> <th>センサー部</th> <th>給水トレイ</th> <th>加湿フィルター</th> <th>集じん・脱臭一体型フィルター</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>★</td> <td>★</td> <td></td> <td>★</td> <td>★</td> </tr> </tbody> </table>	お手入れ箇所					後ろパネル	センサー部	給水トレイ	加湿フィルター	集じん・脱臭一体型フィルター	★	★		★	★	10 8 14~18
お手入れ箇所																	
後ろパネル	センサー部	給水トレイ	加湿フィルター	集じん・脱臭一体型フィルター													
★	★		★	★													
吹出口の風がにおう	<ul style="list-style-type: none"> ● 加湿フィルターはお手入れしていますか？ ⇒こまめに加湿フィルターのお手入れをしてください。 ● 長い間、給水トレイに水が入ったままになっていませんか？ ⇒給水トレイのお手入れをしてください。 ● ニオイの強い部屋で使用していませんか？ タバコや焼肉など、強いニオイがある環境で使用される場合や、給水トレイにたまった水に雑菌が繁殖した場合は、数週間から数カ月でフィルターからニオイが発生し、フィルターの交換が必要になる場合があります。 ⇒お部屋の換気と併用してお使いいただくことをおすすめします。 ● 下の表の★印の箇所を点検し、ニオイのする箇所をお手入れしてください。 <table border="1" data-bbox="624 1140 1370 1256"> <thead> <tr> <th colspan="5">お手入れ箇所</th> </tr> <tr> <th>後ろパネル</th> <th>センサー部</th> <th>給水トレイ</th> <th>加湿フィルター</th> <th>集じん・脱臭一体型フィルター</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td>★</td> <td>★</td> <td>★</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ● プラズマクラスターイオン発生時に微量のオゾンが発生するため、吹出口からニオイがすることがありますが、ごくわずかであり、健康に支障はありません。 	お手入れ箇所					後ろパネル	センサー部	給水トレイ	加湿フィルター	集じん・脱臭一体型フィルター			★	★	★	14, 16~18 14, 16~18 14~18, 21 14~18
お手入れ箇所																	
後ろパネル	センサー部	給水トレイ	加湿フィルター	集じん・脱臭一体型フィルター													
		★	★	★													
給水トレイの水が減らない/ 減るのが遅くなった	<ul style="list-style-type: none"> ● 風量「自動」「おやすみ」「花粉」またはパワフル吸じん運転で運転していませんか？ ⇒湿度コントロールをおこなっているため、適した湿度（約55～65%）になると加湿量が少なくなります。 ● 給水トレイ、加湿フィルターが確実に取り付けられていますか？ ● 加湿フィルターに水あかやゴミが付着していませんか？ ⇒お手入れをしてください。 ● ルーバーが閉じたままになっていませんか？ ⇒ルーバーを開けてください。 ● お部屋の湿度や温度によって、加湿量が変わります。 湿度の高いとき（雨の日など）や寒いとき …加湿量が少なくなり、給水トレイの水は減りにくくなります。 湿度が低いとき（乾燥する日）や暖かいとき …加湿量は増え、給水トレイの水は減りやすくなります。 	11 9,17 14,16, 17 10 —															
湿度が上がらない	<ul style="list-style-type: none"> ● 給水トレイに水が入っていますか？ ● お部屋が広すぎませんか？ ⇒適用床面積を目安にご使用ください。 ● 本体を暖房器具の風が当たる場所に置いていませんか？ ⇒温湿度センサーが誤動作しているおそれがあります。 設置場所を変更してください。 ● 加湿フィルター、給水トレイに水あかやゴミが付着していませんか？ ⇒お手入れしてください。 	9 25 8 14,16, 17															

ニオイ

加湿について

こんなときは？

こんなとき	お調べください	参照ページ															
加湿について	蒸気（湯気）が見えない	—															
	● 水を沸騰させて蒸気（湯気）を出す方式ではなく、加湿フィルターに風を当てて、湿った空気を出す「気化方式」のため、蒸気（湯気）は見えません。	—															
給水トレーが引き出せない	● 引っかかったところから給水トレーを少し持ち上げるようにして、引き出してください。	—															
フィルターお手入れランプが点灯した	● 下の表の★印の箇所をお手入れしてください。	16,17															
<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="5">お手入れ箇所</th> </tr> <tr> <th>後ろパネル</th> <th>センサー部</th> <th>給水トレー</th> <th>加湿フィルター</th> <th>集じん・脱臭一体型フィルター</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>★</td> <td>★</td> <td>★</td> <td>★</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			お手入れ箇所					後ろパネル	センサー部	給水トレー	加湿フィルター	集じん・脱臭一体型フィルター	★	★	★	★	
お手入れ箇所																	
後ろパネル	センサー部	給水トレー	加湿フィルター	集じん・脱臭一体型フィルター													
★	★	★	★														
フィルターお手入れランプが消えない	● お手入れした後は、フィルターお手入れリセットボタンを3秒以上押してリセットしてください。（フィルターお手入れランプが消灯します）	17															
給水トレーに水が少し残っているのに、加湿中お知らせランプが点滅する	● 給水時期を早めにお知らせするために、給水トレーに水が残っていても、加湿中お知らせランプが点滅します。水がなくなるまで加湿運転をおこないます。	—															
給水トレーに水が十分入っているのに、加湿中お知らせランプが点滅または消灯する	● フロートが引っ掛かっていませんか？ ⇒給水トレーのお手入れをして、フロートの周りのごみを取り除いて、きちんと取り付けてください。	17,18															
	● 給水トレーが本体に確実に入っていますか？ ⇒本体に確実に取り付けてください。	9,17															
「現在湿度」の表示と他の湿度計の表示が違う	● スピーカー・電磁調理器など磁気のあるものに近づけると、フロートが誤動作し、給水を正しくお知らせできないことがあります。	—															
	● 同じ部屋でも場所によって湿度に差があるためです。 ● 現在湿度（目安）ランプと他の湿度計では、精度や湿度の変化に対する応答の速さなどが異なります。 （現在湿度（目安）ランプは目安としてお使いください）	—															
プラズマクラスターイオンランプが点灯しない	● モニターを「消灯」に設定していませんか？ ⇒モニターを「点灯」に設定変更してください。	12															
	● プラズマクラスターイオンを「切」にしていませんか？ ⇒風量ボタンを3秒以上長押しして、プラズマクラスターイオン「入」に設定してください。	12															
ユニットお手入れランプが点灯や点滅をしたり、ユニット交換ランプが点滅していない	● 風量「おやすみ」で運転していませんか？ ⇒風量「おやすみ」のときは、プラズマクラスターイオンランプなどが消灯します。	11															
	● ユニットお手入れランプが点灯や点滅をしたり、ユニット交換ランプが点滅していませんか？ ⇒下段の項目をご確認ください。	—															
ユニットお手入れランプが点灯している	● プラズマクラスターイオンの濃度が低下しています。 ⇒ユニット（電極部）のお手入れをしてください	19															
ユニットお手入れランプが点滅する	● ユニットが正しく挿入されていますか？ ⇒差込プラグを抜いてからユニットを取り出して、再度奥まで挿入し、もう一度運転操作をおこなってください。	19															
ユニット交換ランプが点滅している	● プラズマクラスターイオン発生ユニットの交換時期です。新しいプラズマクラスターイオン発生ユニットに交換してください。	20															

ランプ表示

こんなときは？

こんなときは？ (つづき)

こんなとき	お調べください	参照 ページ
きれいなモニター きれいなモニターが 変わらない	<ul style="list-style-type: none"> ● 運転開始後しばらくは、センサーの感度が安定せず、きれいなモニターの色が変わらないことがあります。数分運転すると、センサーの感度が安定します。 ⇒それでも感度が悪いと感じるときは感度調整をしてください。 	13
	<ul style="list-style-type: none"> ● 水色から変わらない場合、空気のお綺麗な状態が続いています。場所によっては、センサーが感知しにくいことがあります。ニオイセンサーにタバコの煙などを吹きかけて、きれいなモニターの色が変われば正常です。 	7
	<ul style="list-style-type: none"> ● 室内に強いニオイがある状態で運転を開始すると、ニオイセンサーの感度が、にぶくなる場合があります。 ⇒風量「中」で数時間から1日運転してください。 	11
	<ul style="list-style-type: none"> ● センサーの感度が部屋の状態に合わない場合があります。 ⇒運転を停止してセンサー感度を「高い」、または「標準」に設定してください。 ● センサー部にホコリが詰まっている可能性があります。 ⇒センサー部のお手入れをしてください。 	13 16
きれいなモニターが 水色にならない	<ul style="list-style-type: none"> ● お部屋の窓やドアが開いていたり、気密性が低いお部屋の場合、外部の汚れが入ってくるため、水色になるまでに時間がかかる場合があります。 	-
きれいなモニターが たびたび切り換わる	<ul style="list-style-type: none"> ● ドアの開閉による風に反応することがあります。 ● センサーの感度を調整することができます。 ⇒運転を停止してセンサー感度を「低い」、または「標準」に設定してください。 	- 13
音 吹出口から 「チッチッチ」や 「ジー、ジー、ジー」と 音がする	<ul style="list-style-type: none"> ● プラズマクラスターイオンが発生するときの音で、異常ではありません。音の大きさは使用環境や運転モードにより、大きく感じたり、聞こえにくく感じるがありますが、効果は変わりません。プラズマクラスターイオンを「切」にすることもできます。 	12
転倒時 給水トレーに水が入った 状態で本体を倒して しまったとき	<ul style="list-style-type: none"> ● 差込プラグを抜いて、お買いあげの販売店、または「お客様ご相談窓口」へ点検・依頼してください。 	27
その他 水や加湿フィルター/ 給水トレーに赤色や黄色、 白色の汚れがついた	<ul style="list-style-type: none"> ● 水道水の中のカリウムや鉄分などがつくことがありますが、異常ではありません。 ⇒水を捨てて、加湿フィルター/給水トレーをお手入れしてください。 	14, 16~18
長期間使用しないとき 加湿運転を使用しない とき	<ul style="list-style-type: none"> ● お手入れ後、各部分の水分をよく拭き取り、十分に乾燥させます。特に加湿フィルターや給水トレーは陰干しして、しっかり乾かしてください。 (カビ・雑菌を防ぐ) 	14~18
エラー表示 以下のいずれかのランプ が点滅する ・「静音」ランプ ・現在湿度(目安)表示の 「低」ランプ ・プラズマクラスター イオンランプ	<ul style="list-style-type: none"> ● 差込プラグを抜いて、1分程度してから再び差し込み、もう一度運転操作をおこなってください。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>くり返しエラー表示になるときは、お買いあげの販売店、または「お客様ご相談窓口」にご相談ください。(27 ページ)</p> </div>	-

仕様／別売品

形名	KI-HS40		
電源	100V 50 - 60Hz 共用		
プラズマクラスター適用床面積 (目安) ^{*1}	約 10 畳 (約 17m ²)		
空気清浄適用床面積 (目安) ^{*2}	～ 18 畳 (30m ²)		
清浄時間	8畳を 15 分		
加湿適用床面積 (目安) ^{*2}	プレハブ洋室～ 12 畳 (20m ²) / 木造和室～ 7 畳 (11m ²)		
運転モード	強	中	静音
風量 (m ³ /分)	4.0	2.5	1.0
消費電力 (W)	33	11	3.2(3.1) ^{*3}
1 時間あたりの電気代 (円) ^{*4}	約 0.89	約 0.30	約 0.09(0.08) ^{*3}
運転音 (dB)	48	38	19
加湿量 (mL/h) ^{*5}	420	280	140
連続加湿時間 (時間) ^{*6}	約 4.8	約 7.1	約 14.3
給水トレー容量 (L)	約 2.0		
外形寸法 (mm)	幅 280 × 奥行 260 × 高さ 622		
質量 (kg)	約 6.7		
電源コード長さ (m)	1.8		
待機時消費電力 (W)	約 0.3		

別売品 (希望小売価格 2017 年 10 月現在)

集じん・脱臭一体型フィルター (1 枚)	FZ-G40SF	希望小売価格 3,300 円+税 (交換用)
加湿フィルター (1 個)	FZ-H40MF	希望小売価格 2,200 円+税 (交換用)
Ag ⁺ イオンカートリッジ (1 個)	FZ-AG01K1	希望小売価格 900 円+税 (交換用)
Ag ⁺ イオンカートリッジ (2 個)	FZ-AG01K2	希望小売価格 1,800 円+税 (交換用)
交換用プラズマクラスターイオン発生ユニット (1 個)	IZ-C90M	希望小売価格 2,800 円+税 (交換用)
ペット用脱臭フィルター (1 枚)	FZ-DF50K2	希望小売価格 2,000 円+税
キッチン用脱臭フィルター (1 枚)	FZ-KF50K2	希望小売価格 2,000 円+税
使い捨てプレフィルター (6 枚)	FZ-PF51F1	希望小売価格 850 円+税

*詳しくはお近くの販売店、またはホームページでご確認ください。別売品をご購入の際は、お間違えのないようご注意ください。

ホームページからご購入いただけます。

http://www.sharp.co.jp/support/air_purifier/doc/filter_top.html



- 本機は 50Hz・60Hz いずれの地域でもご使用になれます。
- 転居などにより電源周波数が変わっても、部品の取り替えや、調整の必要はありません。
- 仕様欄の数値はプラズマクラスターイオン「入」のときの値です。
- *1 商品を壁際に置いて、「中」運転時に部屋中央 (床上 1.2m) で 25,000 個/cm³ のイオンが測定できる床面積の目安です。
- *2 適用床面積は風量「強」で運転したときの面積です。加湿空気清浄運転時は「日本電機工業会規格 (JEM1426)」に基づき、プレハブ住宅洋室の場合を最大適用床面積とし、木造和室の場合を最小適用床面積としたものです。
ただし、壁・床の材質、部屋の構造、使用暖房器具などによって適用床面積は異なりますので、お買いあげの販売店にご相談ください。
空気清浄運転時は「日本電機工業会規格 (JEM1467)」に基づくものです。
- *3 () 内の数字は、モニター「切」時での消費電力です。
- *4 新電力料金目安単位 27 円/kWh で計算しています。
- *5 温度 20℃/湿度 30% の環境における加湿量です。給水トレーに水が入っている場合のみ加湿します。
気化式のため室内の温度・湿度によって加湿量が変わります。
(温度が高い、または湿度が低いほど加湿量が多くなる。また、温度が低い、または湿度が高いほど加湿量が少なくなる)
- *6 温度 20℃/湿度 30% での時間です。ご使用の環境によっては、表示時間より長くなる場合があります。

待機時消費電力の削減について この製品は差込プラグを差し込んだ状態では電子回路を動作させるために、仕様欄に記載の待機時消費電力を消費しています。
省エネルギー推進のため、ご使用にならないときは差込プラグを抜いてください。

印刷物付属品 ●取扱説明書 (保証書付) (1 部) *当商品は日本国内向けであり、日本語以外の説明書はありません。
This model is designed exclusively for Japan, with manuals in Japanese only.

保証とアフターサービス

修理を依頼されるときは

出張修理

- 1 修理を依頼される前に「こんなときは？」(22～24 ページ)を調べてください。
 - 「よくあるご質問」(3 ページ)も併せてご覧ください。
- 2 それでも異常があるときは使用をやめて、必ず差込プラグをコンセントから抜いてください。
- 3 お買いあげの販売店に、次のことをお知らせください。

- 品名：加湿空気清浄機
- 形名：(保証書に記載の形名)
- お買いあげ日(年月日) ● 故障の状態(具体的に)
- ご住所(付近の目印も合わせてお知らせください)
- お名前 ● 電話番号 ● ご訪問希望日

便利メモ

 お客様へ…お買いあげ日・販売店名を記入されると便利です。

販売店名

電話 () —

お買いあげ日 年 月 日

保証期間中

- 修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

- 修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます

修理料金のしくみ

- 修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の料金です。

保証書(一体)

- 保証期間 … お買いあげの日から 1 年間です。ただし、プラスマクラスターイオン発生ユニットのみ、2 年間です。保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。
 - 集じん・脱臭一体型フィルター
 - 加湿フィルター
 - Ag⁺イオンカートリッジは消耗品ですので、保証期間内でも「有料」とさせていただきます。

補修用性能部品の保有期間

- 当社は加湿空気清浄機の補修用性能部品を、製品の製造打切後、6 年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。



長期で使用する場合は商品の点検を！ こんな症状はありませんか？

- 電源コードや差込プラグが異常に熱くなる。
- 電源コードに深いキズや変形がある。
- さわるとピリピリ電気を感じる。
- コゲ臭いニオイがしたり、運転中に異常な音や振動がする。
- その他の異常や故障がある。

故障や事故の防止のため、使用を中止し差込プラグをコンセントから抜き、必ず販売店に点検をご依頼ください。
なお、点検・修理に要する費用は販売店に、ご相談ください。

- 上記症状がなくても、お買いあげ後 5 年程度たちましたら、安全のためや能力低下を防ぐため、点検をおすすめします。
点検費用については販売店にご相談ください。

お客様ご相談窓口のご案内

修理・使いかた・お手入れ・お買い物などのご相談・ご依頼、および万一、製品による事故が発生した場合は、お買いあげの販売店、または下記窓口にお問い合わせください。

ファクシミリ送信される場合は、製品の形名やお問い合わせ内容のご記入をお願いいたします。

※弊社では、確実なお客様対応のため、フリーダイヤル・ナビダイヤルサービスをご利用のお客様に「発信者番号通知」をお願いしています。発信者番号を非通知に設定されている場合は、番号の最初に「186」をつけておかけください。



いつでも便利なWebサービス【シャープオンラインサポート】

ご質問やお困りごとは、気軽にアクセス、しっかりアシスト！

シャープ お問い合わせ

<http://www.sharp.co.jp/support/>

スマートフォンや
携帯電話はこちらから



インターネットから修理のお申し込みや進捗確認も24時間サポート

シャープ 修理相談

<http://www.sharp.co.jp/support/repair.html>

スマートフォンや
携帯電話はこちらから



使用方法のご相談など【お客様相談室】おかけ間違いのないようにご注意ください。

受付時間 (年末年始を除く) ●月曜～土曜：9:00～18:00 ●日曜・祝日：9:00～17:00

固定電話、PHSからは、フリーダイヤル

0120 - 078 - 178

携帯電話からは、ナビダイヤル

0570 - 550 - 449

■フリーダイヤル・ナビダイヤルがご利用いただけない場合は…

電話	FAX
06 - 6792 - 1582	06 - 6792 - 5993
〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3丁目1番72号	



修理のご相談など【修理相談センター】おかけ間違いのないようにご注意ください。

受付時間 (年末年始を除く) ●月曜～土曜：9:00～20:00 ●日曜・祝日：9:00～17:00

固定電話、PHSからは、フリーダイヤル

0120 - 02 - 4649

携帯電話からは、ナビダイヤル

0570 - 550 - 447

■フリーダイヤル・ナビダイヤルがご利用いただけない場合は…

電話	FAX
06 - 6792 - 5511	06 - 6792 - 3221
〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3丁目1番72号	

■QRコードについて

スマートフォンやタブレット端末のバーコードリーダーで読み取ってください。(読み取れない場合は近傍に表記のアドレスを直接入力してください) 誘導されるサイトおよび動画の視聴は無料ですが、通信料金はお客様のご負担になります。QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

シャープ株式会社および関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただいております。個人情報は適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報の開示・訂正、利用訂正等の請求その他お問い合わせは、シャープ株式会社個人情報ご相談窓口にご連絡ください。電話番号：[06-6792-8004 (受付時間：平日、9:00～12:00、13:00～17:00) ただし、祝日など弊社休業日を除く] 個人情報の取扱いの詳細については、<http://www.sharp.co.jp/privacy/index-j.html> をご参照ください。

●所在地・電話番号・受付時間などについては、変更になることがあります。(2017.05)

お問い合わせ先

お問い合わせの前にもう一度「よくあるご質問」(3ページ)、「こんなときは？」(22～24ページ)をご確認ください。

27ページに記載のお客様ご相談窓口よりお問い合わせください

Webもご活用ください。

シャープ お問い合わせ

<http://www.sharp.co.jp/support/>



Q&A情報 よくあるご質問

お問い合わせの多いご質問や、アドバイスなど



ビジュアルガイド

操作手順の動画や写真でのご案内など



故障診断ナビ

症状別での故障診断など



コールセンターからのアドバイス

お手入れのしかたなど

シャープ株式会社

本社 〒590-8522 大阪府堺市堺区匠町1番地
健康・環境システム事業本部 〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3丁目1番72号



生産管理用コード